

福島復興・障がい者就労支援 バザールを開催しました。



株式会社東京エネシスは、2016年4月15日（金曜日）本社（東京都中央区）におきまして、「福島復興および障がい者就労支援バザール」を開催しました。

昨年に引き続き、福島復興の一助として、県産品を購入することによる支援を実施しました。福島県の県産品では、なみえ焼きそばや喜多方ラーメン、会津ラスク、ままだおるなど福島県を代表する商品が用意されました。

また、今年は障がい者の就労支援を目的に、全国の障がい者施設の商品を取扱う株式会社嶋村商店「までいマーケット」（東京都江戸川区）に出店していただきました。

同社の本業は運輸倉庫業ですが、しいたけ栽培や小松菜の食品加工などを通じ、特別支援学級から実習生の受け入れなどを積極的におこなっております。

用意された商品は、椎茸うどんや将軍小松菜うどん、江戸川区産の小松菜などが販売されるとともに、全国の障がい者施設でつくられた商品である、おからを使ったクッキー（山形県）、りんごジュース（青森県）、テーブルの端材を利用したコースター（秋田県）などもあわせて販売していただきました。

当日は、当社グループの社員を含め、多数の方にご来場いただきました。

当社は、社会の一員として、企業の社会的責任（CSR）を果たし、社会の持続的発展に、今後とも取り組んでまいります。

